



講習・講座のご案内…2~3 信州教師塾Aのご案内…4 ウクライナ支援…5
「長野県学事関係職員録」正誤表…5 HPモニター会員の募集…6
信濃教育博物館からのお知らせ…6 掲示板…7
リレー通信 わたし自慢³⁴ 音楽がくれた人との繋がり 松本諒子 (須坂市立日野小学校)…7
100年館の絵 山田美幸 (豊科南小学校)…8
会員ひろば 山野井和希 (大町市立第一中学校)…8

昭和53年より始まり、現在は総合的な学習の時間内の全校縦割り班で取り組む地域探究講座の1つとして、講師の先生の指導を受け、飯田市の人形劇フェスタや地元の祭りなどで年に4~5回ほど上演しています。地域の伝統芸能に芸術の価値を見出し、その心を脈々とつなげています。(竜峡中学校)

7月の研修ガイド

- 16日(土) ●霧ヶ峰自然観察会 ◎七島八島湿原 ◇諏訪教育会自然調査研究部委員他 ☆諏訪教育会 0266-52-0213
 - 26日(火)~29日(金)
 - 木曾夏期大学 ◎木曾町文化交流センター ◇『時局』中西寛,『哲学』竹内整一,『文芸』伊藤益,『科学』田代省三 ☆木曾教育会 0264-22-2239
 - 27日(水)~29日(金)
 - 第63回菅平夏期大学 ☆小県上田教育会 0268-23-1151
 - 28日(木) ●自主研修の日 ◎◇6月下旬に教育会HPに掲載予定 ☆東筑摩塩尻教育会 0263-32-1187
 - 28日(木)・29日(金)
 - 第73回夏期講習会・哲学講演会 ◎上伊那教育会館講堂 ◇秋富克哉(京都工芸繊維大学大学院教授) ☆上伊那教育会 0265-72-3416
 - 夏季研修講座 ◎下伊那教育会館(オンライン) ◇『時局』ウサビ・サコ,『文学』くすのきしげのり,『哲学』福谷茂,『科学』宮澤正顕 ☆下伊那教育会 0265-52-0808
 - 29日(金) ●志賀高原夏期大学 ◎山ノ内町文化センター ◇縣英彦(国立天文台副台長)(学校教育の中での天文学についての講演) ☆中野・下高井教育会 0269-22-2817
 - 28日(木)~8月1日(月)
 - 夏季大学 ◎①~④長野上水内教育会館(ハイブリッド), ⑤~⑨臨地講習, ⑩若里市民文化ホール ◇①『科学』澤田弘崇, ②『教育』土田光子, ③『芸術』橋本光明, ④『哲学』岸見一郎, ⑤宮下健司, ⑥馬場智一, ⑦田辺智隆, ⑧降幡浩樹, 徳嵩雄司, ⑨近藤洋一, ⑩音楽の夕べ ピアノ de カンタービレ & GOKU ☆長野上水内教育会 026-226-2458
- 名称 ◎会場 ◇演題・講師等(講師名敬称略) ☆連絡先

発達障がいのある子どもの理解と支援

7月29日(金) 佐久教育会館

- 共催 長野県特別支援教育研究連盟 佐久教育会
講師 平林 伸一先生(東御市民病院発達外来医師 稲荷山福祉医療センター専門
小児科医師 前長野県こども病院神経小児科医師)
内容 語り合おう 「発達障がいのある子どもの理解と支援
～彼らの生きにくさにどう向き合うか～」
演習 「通常学級・特別支援学級における合理的配慮 ～小・中から取り組みたい配慮～」
受講料 信濃教育会会員・オンライン参加者：無料
信濃教育会会員外で対面参加者：500円
問合せ 雑誌図書編集部(尾崎) TEL 026-232-6994

美術

8月1日(月)～3日(水) 信濃教育会生涯学習センター

- 主催 長野県美術教育研究会
内容 実技講習 作品鑑賞会
受講料 信濃教育会会員：無料 信濃教育会会員外：2,000円
費用 3,000円(モデルへの謝礼・宿泊費・交通費等の参加者分担費)
問合せ 久保田一夫(松本市立波田中学校) TEL 0263-92-2034
※講師の山本文彦先生(筑波大学名誉教授)の参加は残念ながら叶いませんが、先生の作品を鑑賞・参考にしながら技能の向上を図ります。

信濃の国探訪

8月3日(水)・4日(木) 東信

- 共催 佐久教育会
全体講師 宮下 健司先生(元 八十二文化財団理事・元 若槻小学校長・
元 県立歴史館総合情報課長・元 長野県史常任編纂委員)
内容 「関東と結びつく佐久の産業と交通網」
～風穴・蚕種・製糸と第一路線・信越線～の見学
1日目
①小諸義塾跡 ②軽井沢駅舎 ③矢ヶ崎3つのトンネル
④熊ノ平～めがね橋～峠の湯 ⑤丸山変電所 ⑥純水館
2日目
⑦小諸市大久保 水風穴 ⑧八千穂 黒沢酒造 ⑨小諸市三和 工女の墓
受講料 信濃教育会会員：無料 信濃教育会会員外：3,000円(他に移動交通費負担)
宿泊料 10,000円(1泊2食付)
問合せ 総務・会計部(手塚) TEL 026-232-2470

書写書道

8月4日(木)・5日(金) 上伊那教育会館

共催	上伊那書写書道研究会
講師	市澤 静山 先生(信州大学名誉教授・日展特別会員) 宮田 嶽峯 先生(前上田女子短期大学教授) 関間 正賢 先生(長野県書写書道教育研究会顧問)
内容	Aコース 初心者の方や、基礎基本から学び、書写指導に活かしたい方のためのコース Bコース 経験者の方や、更なるスキルアップを目指したい方のためのコース 選択実習 ①硬筆コース ②毛筆 半紙コース ③毛筆 条幅コース
受講料	信濃教育会会員：無料 信濃教育会会員外：500円
問合せ	総務・会計部(毛涯) TEL 026-232-2470

小学校外国語

8月3日(水) 下伊那教育会館 ※オンラインでの受講可

共催	下伊那教育会 長野県英語教育研究会(NET)
講師	小泉 清裕 先生(学校法人相模女子大学理事)
内容	講座① 「言語の原点と子どもがもっている力」 講座② 「先生が児童に英語で伝える力をレベルアップするために」 講座③ 「文字指導の方法について考える」 講座④ 「評価方法について考える」
定員	対面：50名 Zoom：90名
受講料	信濃教育会会員・オンライン参加者：無料 信濃教育会会員外で対面参加者：500円
問合せ	総務・会計部(藤澤) TEL 026-232-2470

理科観察・実験講習会

8月 県内4ブロック

講師	理科学習帳研究委員会ブロック委員・外部専門講師
内容	新しい単元や学習内容に準拠した観察や実験方法の講習 【東信】8月4日(木) 上田創造館「石の探究者に学ぶ」鉱物プレパラート作り 【南信】8月1日(月) 伊那市創造館「さがそう！地球からのおくりもの」上伊那の地形・地質 【中信】8月3日(水) 松本市教育文化センター「夜空へいちにのさんぽ」天体観測 【北信】8月2日(火) 泉台小学校集合「飯山てくてくウォッチング」大地と生き物の観察
受講料	信濃教育会会員：無料 信濃教育会会員外：500円
問合せ	教科用図書研究部(宮下) TEL 026-232-5201

※各講習・講座の詳細につきましては6月上旬に各校配布済みのご案内または信濃教育会ホームページをご覧ください。

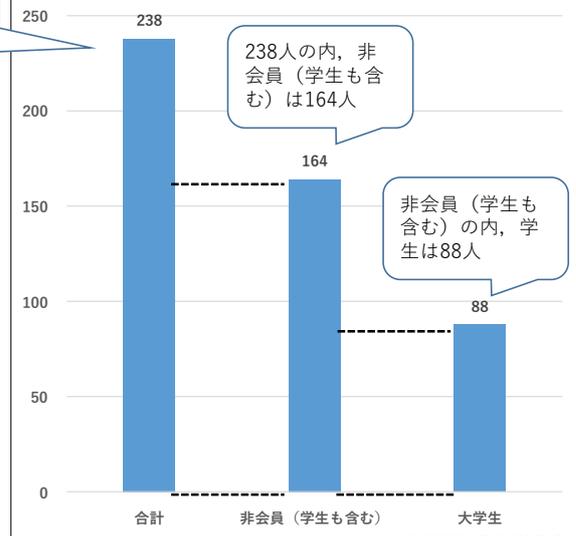
信州教師塾Aが始まりました

第1回	5月21日(土)
第2回	7月31日(日)
第3回	11月12日(土)
第4回	1月21日(土)

※全てオンラインで開催

参加総数は238人

第1回教師塾A(5月21日)参加者の内訳



対象 初めて教壇に立った常勤講師・非常勤講師・支援員等
長野県の教師を目指す大学生

共催 長野県小・中・特別支援学校長会、
信州大学、松本大学、長野大学

講師 小・中・特別支援学校の若手・中堅の教員、
信州大学、松本大学、長野大学の教官

内容 第1回：長野県の教員採用選考について
第2回：長野県の教員採用選考について
第3回：長野県教育の歴史と今
第4回：子どもや親とのかかわり方

受講料 無料

連絡先 信濃教育会局長室（滝澤）

☎ 026-232-2470

参加者の声：
「教員はやりがいがある仕事！」
「子どもの成長がうれしい。」



Q 信濃教育会主催の第1回信州教師塾Aには、88人の大学生が参加しました。どうしてそんなに集まったのですか？

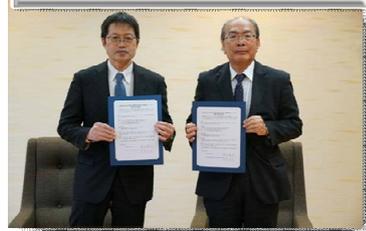
- A** 信濃教育会は大学と連携し、教員を目指す学生の学びを支援しているからです。
- ・信州大学、松本大学、長野大学は、長野県小・中・特別支援学校長会などと共に、教師塾Aの共催団体となっています。
 - ・信州大学とは連携協定を結びました。長野大学とは、教員養成の質的向上を図るため、連携協力することを約束しています。

信州大学との連携について紹介します！



②岩田靖教授を含め3人の先生方に、全県研究大会の共同研究者になっていただきました。

①連携協定の締結



⑥その他研究調査委員会等においても、多くの信州大学の先生方から支援をいただいています。



⑤村松久和特任教授には、理科学習帳の監修をお願いしています。

③青木一准教授、竹下欣宏准教授には、信濃教育会で出版する書籍の監修をお願いしています。



④高柳充利准教授には、信濃教育会で出版する書籍の監修と、信濃教育会教育研究所の特任所員をお願いしています。



ウクライナへ届けたい 人道危機救援金を寄付

ウクライナへの人道支援については、先に行われました常任委員会での協議や会員の皆様からのご意見をもとに、日本赤十字社長野県支部を通して救援金を届けることとなりました。

令和4年6月10日（金）、武田会長が日本赤十字社長野県支部を訪れ、清水深事務局長を通じて100万円の救援金をお渡ししました。

日本赤十字社は国際赤十字と連携し、ウクライナ人道危機に対してはウクライナ戦闘地域や国内避難民（770万人）への支援、さらには隣接国への避難民や第3国への避難民（570万人）の支援を行っています。日本赤十字社にはすでに45億円余り（5/29現在）の人道危機救援金が寄せられたとのことです。主な支援は資金援助と医療要員等の人的貢献だとお聞きしました。長野県からも今月ポーランドへ臨床心理士の方が派遣され、親御さんから離れた子どもや子どもから離れた親御さんへの心のケアに従事されているとのことでした。清水事務局長は、「支援はまだ長い期間になると思うので大切にに使わせていただきたい」と話されました。

紛争に巻き込まれた子どもたちは、学校に行きたくても行けないどころか、安心できる家庭が壊され、不自由な生活を余儀なくされています。私たち信濃教育会会員は、ウクライナの方々への思いを救援金に託し、一日も早く紛争が解決して平和な日々を取り戻せることを切に願っています。

何ができるかを
みんなで考えた結果、
救援金を贈らせて
いただきます。

救援金を
いただくのが一番
ありがたいです。



令和4年度 「長野県学事関係職員録」正誤表

記載内容について訂正のご依頼がありましたので、お知らせします。 （雑誌図書編集部）

頁	学校名	誤	正
44	北御牧中学校	講 3 技理 黒澤 茂基	論 3 技理 黒澤 茂基
60	永明小学校	主査 平林 由紀	主幹 平林 由紀
157	戸倉上山田中学校	講 1 社 高橋 ひかり	論 1 社 高橋 ひかり
241	松本盲学校	(記載なし)	指導主事 安曇野市教委 矢野 司
378	裾花幼稚園	事 峯村 麻衣	事 山下 貴子

HPモニター会員の募集

信濃教育会では昨年度ホームページをリニューアルしました。

よりよいホームページにするために、モニター会員を募集いたします。皆様からのご意見・ご感想、アイデアなどをお寄せいただき、ホームページのさらなる充実に向けた検討材料とさせていただきたいと考えております。モニターに応じていただいた方には些少の謝礼をお贈りさせていただきます。

- 【応募資格】 信濃教育会会員であること。
- 【活動内容】 年に数回程度、HPに対するご意見、ご要望をお寄せいただきます。
- 【任 期】 令和4年7月より令和5年3月31日まで。
- 【申 込】 希望される方は件名を「モニター会員希望」として、7月15日（水）までに下記アドレスへ所属名、氏名をお知らせください。

送信先 t.shimizu@shinkyu.or.jp（担当：清水恒善）

信濃教育博物館からのお知らせ

令和4年度 子ども絵画企画展

触れ合いから生まれる 笑顔・思いやり・感動

～生きるって素晴らしい！ いのち輝く時を見つめる～

コロナ禍、かかわりの薄くなりがちな生活において、かかわるっていいな！という心の動きがにじみ出る作品を選びました。多くの皆様のご来館をお待ちしております。

令和4年7月8日（金）～8月5日（金）

午前9時～午後5時 入場無料／期間中無休



信濃教育博物館 TEL 026-235-1608

掲 示 板

第136回信濃教育会総集会上高井大会

▶ **令和4年7月2日(土)**

You Tube Live (会員限定) で参加される方は「信濃教育会ホームページ」→「会員のページ」→「教育情報」よりパスワードを入力してご参加ください。

会員のための公開となっておりますので、会員以外の方へパスワードを伝えることはお控えください。

「教職員川柳」

募集中!!

- ①学校名, ②投稿者氏名,
- ③ペンネーム (作品掲載時に利用します) を添えて ✉ kaihou@shinkyo.or.jp までお送りください。
沢山のご応募をお待ちしております。

令和4年度

第1回「土曜公開講座」HP にアップ

佐伯 胖 教育研究所長
「学びが『おもしろくなる』とは」を掲載。

(6/20~7/20)

信濃教育会HP→会員のページより
どうぞ、ご覧ください。

リレー
通信

わたし自慢 ③4

音楽がくれた人との繋がり

須坂市立日野小学校 松本 諒子



私が卒業した高校の吹奏楽部のOB会では、現役生とOB・OG、先生方が集まる交流会や、定期演奏会が開かれており、卒業以来毎年参加しています。コロナ禍では、そういったイベントそのものは中止となってしまいましたが、繋がりが一切途切れることはなく、「なんとか繋がれる場を」と開いていただいたオンライン交流会を楽しみました。高校生の後輩たちと話すこともあります。「今、こんな曲を練習している。こんなことに困っている」など…。真っ直ぐな高校生と話しているだけで、繋がっているだけで、不思議なパワーを貰うことができます。小さな悩みもなぜか忘れられリセットされます。

私は、小学校からトランペットを始め、学生時代は音楽漬けの毎日でした。そんな日々で得られたものは、楽器が吹けるようになったことだけでなく、友人や先輩・後輩、保護者の方、先生方との繋がりが

であり、それこそが一番の財産だったと感じています。大人になってから振り返ると、人との繋がりといいものは、知らず知らずに自分に力を与えてくれるものだと強く思うようになりました。

小学校の担任として出会う子どもたちにも、友だちと繋がることでしか味わえない喜びを感じてもらいたいです。友だちと一緒に学び、成長できた経験を重ねていくことで、大人になってからも、人と繋がり、互いに力を与え合い、明るく楽しい人生を歩んでいけるだろうと思います。そんな風に思えたことに感謝しています。



予告



生徒指導の充実に向けて

不登校を考える

指導者
山田 美幸 (豊科南小学校)

100年館の絵

令和3年度 永年保存作品
今を生きる子どもの絵



「あさがお ゆうえんち」
古庄 莉乃 (豊科南小1年)

信濃教育博物館所蔵

会 員 ひ ろ ば

「子どもたちとともに」

4月、新入生にとっては初めてすくめの生活が始まった。慣れない中で生活オリエンテーション、部活動説明会と、怒涛の説明ラッシュに担任の私でも気疲れするほどだった。実は私も初担任で、どうしたらクラスがうまくいくのか先のことを考えるだけ不安がいっぱいだった。

そんな私の不安とは裏腹に生徒はとても輝いていた。説明を最後まで集中して聞き、メモを取る姿、分からないことはそのままにせず、教師に確認する姿、クラスのことは自分たちで話し合って決めようとする姿など、自分たちで考えてクラスをよりよくしていこうという姿があふれ出ていた。入学式の翌日に撮った写真と1か月ほどたってから撮った写真を見比べてみても、笑顔が格段に増えていて生徒の自信が表情にあふれていると感じた。こちらから教えなくても自分たちで自分たちのクラスをしっかりと築き上げていることがよく分かった。

考えてみると、この生徒たちの姿は私自身の姿と重なる部分があった。私も初めて担任を任せられて、すべてを教えてもらうというよりは、分からない所があれば、学年主任や管理職に聞きながら、自分で考えて学級づくりを進めている。

改めて子どもたちの力を実感するとともに、教師は生徒の成長に寄り添うサポーターであり、共に成長していく存在だと感じたこの2か月だった。



(大町市立第一中学校 山野井和希)

投稿はメールでお願いいたします。kaihou@shinkyō.or.jp

「信濃教育会報」カラー版は信濃教育会ホームページの「会員のページ」でご覧いただけます。

